

## 放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成 21 年 7 月 7 日(火) 19:30～20:30
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町 4 番 3 号 特定非営利活動法人デイ会議室
- 3 出席委員 委員総数 7 名 出席委員数 6 名

出席委員の氏名

師玉 俊朗／水間 忠秀／重田 美咲／世門 美恵子／義岡 りきの／五味大介

欠席委員の氏名

大山 俊輔

放送事業者側出席者名

麓憲吾／丸田泰史／中原優子／元井庸介／美野千夏／鈴木真実／小野健太郎／坂本晃／米澤恵美子

### 4 議題

- (1) 当日行われた周波数変更作業の報告
- (2) 「ラジオレター」についての審議
- (3) 一般聴取者の意見ご要望
- (4) その他(番組案内・改善点など)

### 5 審議番組の概要

「ラジオレター」 放送日時

(本放送) 毎週日曜日 ヒマバンミショシーナ内 12:20 頃～

(再放送) なし

昼の生番組の中でパーソナリティがお電話でインタビューをするコーナーです。

インタビューをする方は、島外で活躍する島出身者や島に関わる方などです。

これまでご出演いただいた方は、東京奄美会文化部長三島章義さん、ヨロンマラソン実行委員会、和泊町商工会青年部、喜界島の歌手長島稔さん、徳之島出身パーカッショニスト元田優香さん、沖縄奄美会、沖縄青壮年団 など群島をはじめとする島外に在住の方です。

お渡しした CD には福岡にてビーチフットしている川下光さん(大和村出身)、伝統文化などを納めた本「ムンユスイ」著作者、山川さらさん(島外出身)、平成21年奄美民謡大賞・大賞受賞者川畑さおりさん(喜界島出身)が収められています。

### 6 審議内容

- (1) 本で行われた周波数変更作業について

準備・リハーサルどおりに行われ、大きな混乱は無かった。13時半にカウントダウン後、77.5 から 77.7 に切り替わり30分の収録物を放送後、生放送を行った。30数通のメール・FAX がリスナーから届き、ました。受信状況が改善されたというコメントがほとんどであった。

## (2) 「ラジオレター」について

### —放送局 中原

いろんなつながりから本土で活躍する島出身者や島に関わる方を紹介しています。現在、東京奄美会の方でのご協力してくださる方がいらっしゃいます。年配の方とはなかなかお知り合いになれないので非常に助かっています。電話でつないでいるため基本的にあまり長い時間にせず、10分程度の番組にしています。島の方であれば、シマの話をしたりしていますが、基本的には島の思い出の場所を教えてください、島のいいところはどこですか、といった内容の質問をしています。そして最後に島にいるどなたかへメッセージをお願いしています。

### 師玉委員長

それでは、各委員の感想・意見ををお願いします。

### 世門委員

ビーチフットの川下さん、福岡にこんなに大和村の方がいるのに驚いた。内容はとても良いからもっといろんな人が出演してくれるといいと思った。自分の身内が出たりすればとてもうれしいだろうなと感じた。川畑さおりさん(喜界島の唄者)の回を車で走りながら聴いていて、喜界島を見ながらあここに住んでいる人なんだなと感慨深かった。ずっと難視聴地域だったので周波数が変わり範囲が広がったのであればじっくりで聴いてみたい。

### 義岡委員

島外のイベントやそれに直接携わっている方の声が聞こえるのはとても良いと思った。向こう側からしても情報の発信になるよいツール(パイプ)になっている。時間の長さも程よい。

### 重田委員

島を思う気持ちがあるから参加してくださっているのだなと感じた。

いろんなところに県人会や郷友会というものがあるが、若い人も若い人なりに島のことを考えているのだなと思った。山川さらさんの回は泥染めを広めたいという気持ちがあり、島出身者の人には気がつかないようなことを話していてとてもためになった。

また、以前に自分がゲストを紹介した人がいて、その人の回が龍郷町の町民運動会の日でした。お昼ごはんのときにラジオを流したところ、知っている人の名前がぽんぽんと飛び出しとても町民が喜んだ。

イベントなどにあわせて日曜の放送が重なるとまた面白いなと感じた。

### 五味委員

企画自体はとても良いと思う。なぜ日曜日だけなのか知りたい。平日とのメリハリはあると思うが。

ただ会話の後半になると、間延びして同じことを繰り返している場面が何度かあった。ゲストの方の性格もあるとおもうが、長くなるととても聞き疲れる。もう少しパーソナリティが主導権をもって誘導していくと良いのではないかと思う。

### 水間委員

この番組だけではないが、インタビュー自体は開局当初に比べてみなさんととてもうまくなっている。ただ電話で話すという性質上、会話がなかなか難しいのだろうと感じる。しかしとても良いつながりができていると思った。奄美パークの方とか行政機関や近くの方が出演されたときは、大体わかるのだが遠方の方でどんな方だったっけと後からでも分かるように、(許可が取れば)HPに掲載してもらえればありがたい。団体・所属など知りたい場合もある。

## 師玉委員長

タイトルのラジオレターというのはレターなのかという気もする。レターとつけるのならば、ゲストからもう少し発信してほしい。島のリスナーに投げかけるような内容にしないと、ただの紹介になってしまっているように感じる。

その他別の意見があればお願いします。

## 世門委員

この前の本茶トンネル事故の案内をすぐ放送していたのは助かった。身内の無事もすぐにわかった。それとは別にこの間代議士の講演会で渋滞が起きていた、帰ってから分かったことだがそういうのも案内して欲しいと思った。

## －放送局 中原

先ほどのなぜ日曜だけなのかという五味委員の質問に答えたいと思います。

月曜から土曜までヒマバンミショシーナのなかでは信金 goodtime というクイズコーナーがありスポンサーがついています。日曜日だけはついていません。平日と休日で構成を変えるということ他の FM 局もその様です。帯番組という作り方をしています。

だから日曜日のみ別のコーナーを作る必要がありました。日曜のゆったりした気分を出したかったのと信金 goodtime も電話を使っているので、電話を使ったコーナーで weekday とは違うものをやりたかったということでこういう形になりました。

## 師玉委員長

再放送はしていないのですか？

## －放送局 中原

現在はしていません。夕方フレンドもそうですがやりたいと考えています。

## 重田委員

ラジオレターは島外の方がご出演ということなので、インターネットにあげるという方向も良いと思います。

## －放送局 麓

帯番組に補足で説明ですが、通常本土の FM の帯番組は月～金というかたちで作成していますが、島はまだ週休2日制が実施されているところが少ないので月～土で帯番組を作成しています。

## (3) 一般聴取者の意見ご要望

## －放送局 鈴木

最近、直接リスナーから連絡を頂いたということは無いのですが、スタッフ内で確認している分ではやはり不定期にザーっという音で放送が途切れることが頻発しています。

この状況は今回の周波数変更及びアンテナ高調整でも改善はしない件なので、改善にはもう少し時間が掛かります。

## (4) その他(番組案内・改善点など)

## －放送局 元井

番組案内をします。月曜文学散歩という番組が始まりました。これは元野景一さん、仲川文子さんのお

二方で島尾敏雄さんの作品を朗読劇というかたちでお届けしています。ドラマのように効果音に関しても可能な限り入れていくようにしています。月曜 22 時から 30 分、眠りにつく前に穏やかな気持ちになって頂ければと思い制作しています。再放送は木曜の 22 時からです。この企画は元野さんのほうからの持ち込みで実現しました。構成はこちらのほうで手を入れながらやっています。こちらの番組は次回の審議議題となります。

ー放送局 中原

次に、「おるみさんのおばチャンネル！！」が 6 月いっぱい一旦終了となりました。本人の都合により終了となりました。他の番組とは違っていたし、内容をすごく練ってこられていた、また生放送というのもあってとても大変だったと思うのですが残念です。しばらく休んで 9 月頃に 30 分番組として再開する予定ではありますが、まだ具体的なことは何も決まっておられません。

五味委員

さみしいですね。

ー放送局 元井

次に、サウスブロウの風街ろまんという番組が 7 月 1 日から始まりました。毎週水曜の夜 9 時からとなります。以前夜 9 時代にサウンドシーという地元のバンドをやっている人たちの番組がありました。同じ時間帯にこの番組を持ってきたのは、もうひとつ地元の方の番組を準備しているのですが、9 時代に住民参加の番組を帯で制作し音楽をやっている地元の人や若い方が聞けるようにと考えたからです。

発端としては島の人に自分たちことを知ってほしいというサウスブロウ側からの呼びかけでした。

ー放送局 丸田

サウスブロウとは 2 名の奄美出身(名瀬と龍郷)がいる 27 歳の大坂を基点にがんばっているバンドです。

ー放送局 麓

特別番組皆既日食の放送について話します。7 月 22 日に奄美パークにてイベント自体を 9 時から 12 時までに行っているなか、観測を中心とした放送を行う予定です。また、18・19 日は同じく奄美パークにて「夜ネヤ、島ンチュ、リスpekチュッ！！」というイベントがありそこからも特別番組を放送する予定です。

ー放送局 中原

次に「語り継ぐこと 2009」についてお話します。これは開局した 2007 年から行っています。8 月の終戦記念日あたりに放送しています。戦争体験者・語り部の方にお話をしてもらって、それを子供たちが聞いて作文を書いてもらいます。その作文をラジオで紹介します。7 月 26 日に県立奄美図書館 4F 研修室 14 時からこの会を催す予定です。4 名の語り部に参加してもらっています。一般の方も聴講できますのでぜひ参加下さい。

ー放送局 丸田

次に「ゆーきゃん&りょうの夜分にすみません」について報告します。先ほど元井のほうからも話しましたが夜 9 時代を住民参加型の番組にしていきたいと思います。開始日は未定ですが 9 月ごろをめどにはじめたいと思っています。

ー放送局 元井

次は改善点に報告します。島出身のアーティストが流れている時間帯について脈絡無く流れているてんについての改善を伝えます。音源を収めているフォルダ(入れ物)の中を PC が自動選択し曲をかけています。日に 1 度曲順を入れ替えるためにシャッフルするのですが、これまでそのフォルダが 2 つしかなかったため、同じ曲がかかってしまうことがよくありました。たとえば、午前中に聞いた曲が同じ順番で午後

にもかかるという具合です。このフォルダを 6 つに増やし、曲もアーティスト/ジャンルごとに整理をします。これによって時間帯によってかかるジャンルも変わり 1 日に何度も同じ曲がかかるということもなくなります。ジャンルはシマ唄出身のアーティスト、島在住のアコースティック系のアーティストなど雰囲気に分けています。何か違和感があるなど意見はあるかもしれませんが試みで 7 月中に行う予定です。そして、別に夜の時間帯などに島のバンドをやっている人たちの音源などが流せる環境を提供していければ、また島の活性化にもつながるかなと思っています。

次に、曲名は知っていても誰が歌っているのかという問合せが多くあります。これを解消するために曲の後に曲名と唄者をいれて放送するようにします。たくさんあるため一度に変更することはできませんが、スタッフ、ボランティアなどで徐々に完成させる予定です。

師玉委員長

それは曲ひとつひとつに行うのですか？結構大変ですよ。個人的にはそんなに必要ないと思います。

水間委員

ジャンルに分けた後、どうやってそのジャンルだということをリスナーに知らせるのですか？

—放送局元井

いちおう放送開始前後に「この時間帯は～をお送りします。」というようなナレーションを入れるつもりです。

水間委員

シャッフルする曲が流れる時間帯に頭から番組を聞く人はいないとおもう。またジャンルによってフォルダの中の曲数にかたよりが出て同じ曲が流れないか心配している。

—放送局丸田

周波数が変わりましたので、審議委員のみなさんも出先などでこまめに確認していただけたらと思います。

—放送局麓

最後にやっと見えるプロモーションを行うことができます。ステッカーを作成していますので、出来上がり次第お渡しします。どうぞよろしくお願いします。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

次回審議会までに改善に努める

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

① 自社放送:平成 21 年 7 月 11 日(土曜日)17:30～「ゆぶいニング・アワー」番組内で放送

② 書面の備置き:平成 21 年 7 月 11 日(土曜日)から、当該事項を記載した書面(議事録)を当法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応

③ インターネット:平成 21 年 7 月 11 日(土曜日)より当法人インターネットのホームページに転載

9 その他の参考事項 なし